

# かめだ

平成13年(2001)

7/15

No. 719

◆編集 亀田町役場企画調整課 〒950-0195 新潟県中蒲原郡亀田町泉町3丁目4番5号 ☎(025) 381-2111 FAX (025) 381-7090

## 鶴と亀

## 新しい歴史の始まり



### 巨巾都友好交流鶴亀



鶴来町の町木「杉」、町花「紫陽花」を植樹



調印を祝い、交流の進展を祈念して「鏡割」

6月27日(水)亀田町役場において、当町と石川県石川郡鶴来町の友好都市宣言の調印式が行われました。鶴来町からは車 幸治町長はじめ、町議会関係者、青年クラブ総勢30名が来町。調印式の後、アスパーク亀田に隣接する農村公園で記念植樹、町民会館で懇親交流会が行われました。懇親交流会では、亀田町の「絵ろーそく」と鶴来町の「加賀獅子頭」の記念品交換、鏡割などが行われ、新たな交流の歴史がスタートしました。

### つる・かめ三知識

鶴・亀は、「鶴は千年、亀は万年」ということわざに表されているように、長寿やめでたさを連想させます。鶴亀は、岩波書店「広辞苑」(第5版)によれば…①鶴と亀。いずれも寿命が長く、めでたいものとされ、縁起物として種々の飾りに用いる。②縁起を祝い、または縁起直しに言う言葉…というようにとてもめでたいもの。この言葉のように「鶴来町」と「亀田町」の関係がめでたく、永遠に続きますように…。

# 合併を考える その6

**地域住民に十分説明し、町民の意向を把握したうえで考えたい**

阿部町長は答申書を受領して次のように挨拶しました。

(一部抜粋して掲載)

ただ今答申をいただき、身の引き締まる思いです。歴史的背景をみるに、明治22年の大合併、半世紀後に昭和28年の昭和の大合併、世紀を越えて2001年の初頭にあって平成の大合併がこれから動こうとしています。

行政を担当する立場として、この問題は避けて通れない問題であり、十数年前からいろいろな団体で広域行政について検討してきている経過があります。新潟・黒崎の合併により17市町村の構成となった新潟地域広域市町村圏協議会や8市町による新潟都市圏総合整備推進協議会などで共通認識、互いの発展のために協議してきました。また、新潟商工会議所が提唱する新潟広域行政懇話会においては、考え方の説明を受けたり意見を述べたりしてやってきました。その積み重ねが背景にあり、世の動き、環境の変化というのか、これらに対応するには総務省の進める広域合併の流れしかないのかという模索が続いてきました。

当町では商工会議所を中心として行政合併問題研究協議会が設置され、町および協議会に意見書が提出さ

れ、昨年12月議会定例会で亀田町合併問題調査委員会設置を条例化して、合併とはなんぞや、の模索の段階から検討していただき、今ここに将来の方向付けをはつきりと示していただいた。これに向けて精一杯努力していきたい。ただ、本町の意向は地域住民の判断ということを肝に命じてけ

てお忘れないうこと。これが一番大事であると考えています。任意協議会の立ち上げの中でメット・デメリットを協議されると思いますが、それを地域住民に十分説明し、町民の意向を把握したうえで考えたい。任意協議会は、即、合併を前提としたものではありません。その利点、あるいは欠点、それを一つ一つ詰めていく中でおのずから結

果が判断されていくものではないかと思っております。時代の流れを見ると、どこも抱えている共通の課題がたくさんある。これらを克服するにはまとまって大きな力で克服していった方が地域のためになるのではないかと、基本的な考え方は持っています。任意協議会は相手がある

ことで、それらを十分協議・審議して、そして合併特例法の利点を十分吟味しながら今後の進む道に対して努力してまいりたいと考えています。最後に、この答申には一人一人の意見が全部出ており、委員各位に改めて心から感謝を申し上げお礼の挨拶いたします。

このように市町村合併の議論を行うことは、地域の将来のあり方を自らの問題として捉え考えることであり、市町村合併に向けた気運の醸成は、今後ますます活発化されることが予想されます。そこで、当委員会として、このような状況を踏まえ、次の事項に取組まれるよう求めます。

1. 新潟市を中心とした周辺市町村と共に、「政令指定都市」の実現を目指した市町村合併を推進するため、「市町村の合併の特例に関する法律」の期限である、平成17年3月31日を視野に入れ、早急に新潟市等との間に任意の合併協議会を設置すること。
2. 任意の合併協議会において協議された行政項目をはじめ、全ての協議事項については広報等を通じ、広く町民に対して情報提供を行うと共に、町民の合意形成を図る啓発活動を行うこと。
3. 意識調査や住民説明会等を実施するなど、町民の意向把握に充分留意すること。
4. 都市機能の集積だけを目的としたまちづくりではなく、広大な田園や水と緑など、新潟地域（亀田郷）の持つ豊かな自然環境や、地域固有の伝統や文化を活かしたまちづくりの「政令指定都市」形成を目指すこと。



## 第5回 亀田町合併問題 調査委員会

政令指定都市実現を目指し 任意の合併協議会設置を答申

6月25日、第5回亀田町合併問題調査委員会が開催され、藤田 茂委員長から阿部學雄町長に「亀田町の総合的な地域づくり・町づくりを目指した合併問題について（答申）」とする答申書が手渡されました。全文を掲載します。

亀合委第6号  
平成13年6月25日

亀田町長 阿部 學雄 様

亀田町合併問題調査委員会  
委員長 藤田 茂

亀田町の総合的な地域づくり・町づくりを目指した  
合併問題について (答申)

平成13年1月31日付け企発第68号で諮問を受け意見を求められた、亀田町の総合的な地域づくり・町づくりを目指した合併問題について、当委員会では全委員の意見を求めるなかで意見交換を重ね、慎重審議の結果、下記のとおり全会一致した結論を取りまとめましたので、この旨答申いたします。今後、その実現に向けた取組みを積極的に努められますことを望みます。

記

地方分権の推進、広がる住民の日常生活圏、少子・高齢化の進行と人口の減少、厳しい自治体の財政状況等、市町村行政を取り巻く情勢は厳しさを増しており、市町村合併の推進は、もはや避けることのできない緊急課題であるといえます。

国は地方分権推進計画に基づき、「地方分権一括法」により「市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）」を改正すると共に、「市町村の合併の推進についての指針」を示し、市町村の自主的な合併を促進するための支援策を展開しています。

それを受けて、新潟県においても平成13年2月に「新潟県市町村合併促進要綱」を策定し、21地域の市町村合併パターンを明示するなかで、市町村の主体的な取組みを促すと共に、県民への啓発を積極的に行っています。(3ページに続く)

合併問題調査委員会の前  
に開かれた答申書作成起草  
委員会（今井富雄委員長以  
下7名で構成）は、これま  
での各委員の意見内容を踏  
まえて原案を作成し、答申  
書（案）として報告。調査

委員会では審議の結果、起草  
委員会の原案を承認、藤田  
委員長から阿部町長に答申  
されました。

ここに答申書をまとめ答申す  
ることができた。町の将来  
を左右するようなかつてな  
い委員会であると私は認識  
して勤めてきた。合併の是非  
を含めた様々な問題を協  
議する任意協議会は時間が

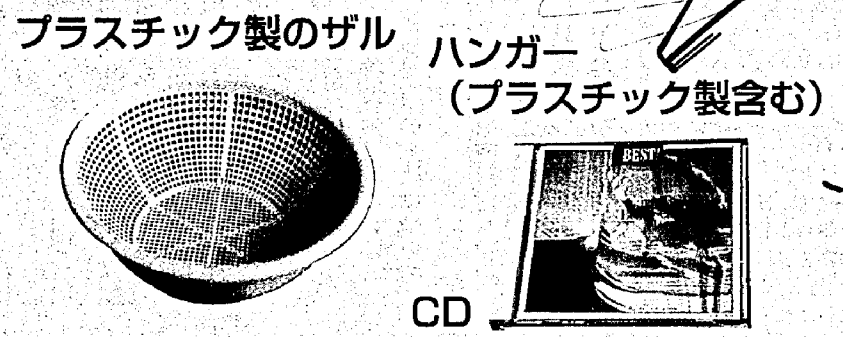
かかるし、我々の意見も出  
尽くしたのではないかと、町  
長に答申してはどうかとい  
う意見を前会でいただき、  
この日を迎えることができ  
た。心からお礼申し上げま  
す。」と挨拶されました。

# これはどっち?

容器包装  
プラスチック類

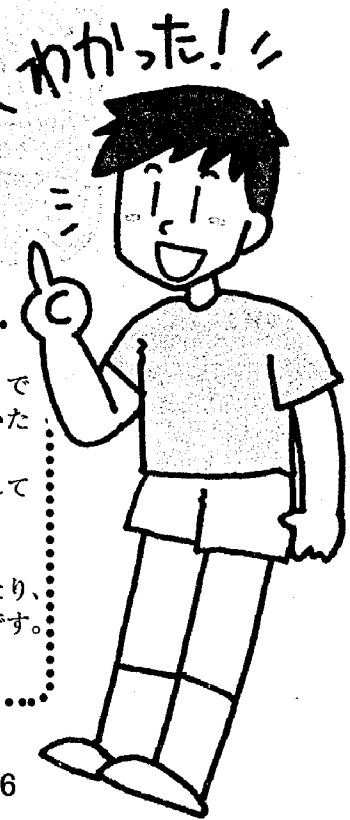


燃やさない  
ごみ



## お願い

- 壊れたガラスや瀬戸物などの危険物は、厚紙に包んだりして「危険」であることがわかるように書いて出してください。(ごみを整理していた地区の衛生係の方がけがをするような事故がありました。)
  - 木の枝には、夏場は毛虫などがついている場合があります。ごみとして出すときは、防除してから出してください。
- 以上の2点は、いずれも地区の衛生係の方やごみ収集員がけがをしたり、虫にさされたりするのを防ぐために皆様にご協力いただきたいことです。どうかよろしくお祈りします。



問い合わせ  
亀田町役場環境生活課 ☎381-2111 内線 150、151、155、156

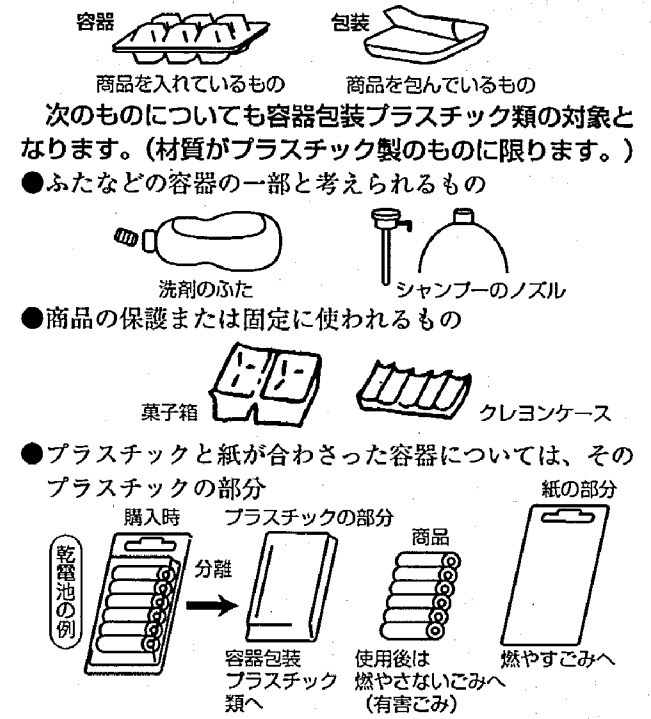
# ごみの分別について

新しいごみの分別回収が始まって3カ月余りが経過しました。4月当初はとまどわれた方も多かったようですが、各地域のごみステーションには、多くのごみが回収されずに取り残されてしまいました。また、役場環境生活課にも、このごみはいつ出せばいいのかという問い合わせが殺到しました。

特に分別がわかりづらかったものは、週1回の容器包装プラスチック類と、月1回の燃やさないごみの区別です。同じプラスチック製であっても、植木鉢は燃やさないごみで、苗などを包んであるカップは容器包装プラスチック類として分別します。この差はどこにあるかというと、次のとおりになります。

## 容器包装プラスチック類の判断の目安は?

町が資源ごみとして週1回収している「容器包装プラスチック類」とは、プラスチック製の容器包装のことです。商品が入っていた容器、商品を包装していたもので、材質がプラスチックのものをいいます。中身の商品を取り出したり使い切ったときにいらなくなるものです。



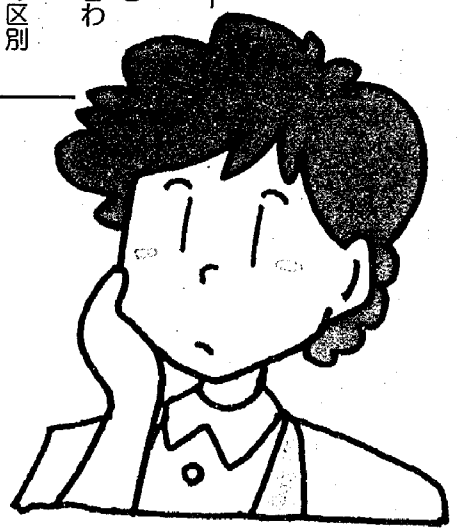
※プラスチックであっても、容器包装でなければ燃やさないごみとなります。

## お問い合わせのよくあった一例について

- Q. お菓子やお茶の袋で内側が銀色の袋はどの区分になりますか?
- A. 品質保持を目的にアルミコートされているプラスチック製の袋は容器包装プラスチック類になります。
- Q. 材質が2種類以上の「もの」でできている容器包装の場合はどうなるのですか?
- A. 最近は材質が複合でできている商品がたくさんあります。例えば、レトルト食品の袋は内側がアルミ、外側がプラスチックで作られています。この場合は、最も多く使われている(最も重い)材質の「もの」に分類してください。レトルト食品の袋は容器包装プラスチック類になります。

## ごみの分類表 追加版を配布しました

3月1日号の広報と一緒にお配りしたごみの分類表では紹介しきれなかったものをまとめた「ごみの分類表追加版」を作りました。今回の広報と一緒に配布しましたので、ごみ分別の参考にしてください。

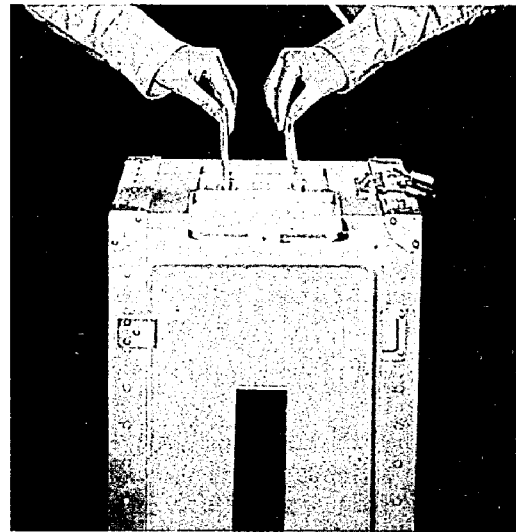


# 7月29日の参議院議員通常選挙から 投票所を1カ所増設します

亀田町選挙管理委員会では、今回の参議院議員通常選挙から曙町地区に投票所を1カ所増設いたします。

第8投票区の投票所である袋津保育園は、場所が分かりづらい、当該投票区の有権者数が増えている、駐車スペースが十分に取れないといった問題があり改善要望をいただいております。

そこで、この度の参議院選挙から亀田産業福祉会館(曙町3-6-1)を第11投票区投票所として増設することにいたしました。対象となるのは32区の皆さまです。今後は入場券記載の投票所を確認の上、お間違えのないようお願いいたします。



## 変更前

行政区	投票区	投票所
32区 33区 34区 35区	第8投票区	袋津保育園

## 変更後

行政区	投票区	投票所
32区	第11投票区	亀田産業福祉会館
33区	第8投票区	袋津保育園
34区		
35区		

### ●選挙に関するお問い合わせ

亀田町選挙管理委員会

☎ 381-2111 (内線501)

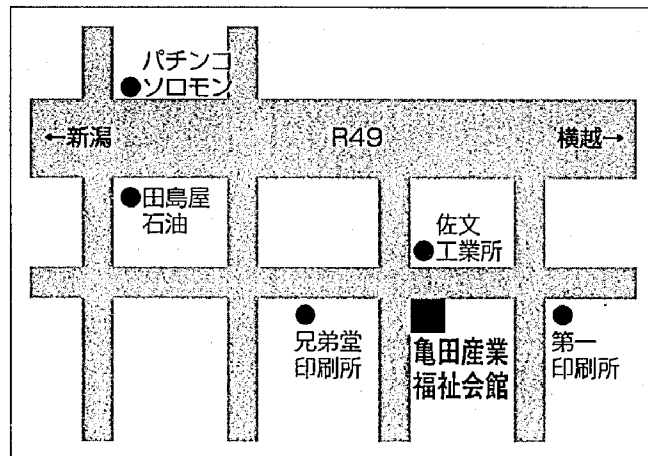
**亀田町のホームページにも  
選挙情報を掲載してあります  
アクセスしてみてください**

- ・選管からのお知らせ
- ・参議院議員通常選挙について
- ・不在者投票に関する情報
- ・投票速報(選挙当日)

など

アドレス(URL)

<http://www.town.kameda.niigata.jp/>



## 町政報告

(一部抜粋して掲載)

◆亀田駅東土地区画整理事業について…平成11年10月に設立された亀田駅東土地区画整理組合設立準備委員会は、4月20日に鹿島建設株式会社、鉄建建設株式会社、株式会社本間組の三社企業体と業務委託契約書等の調印を行い、業務代行者が決定しました。

また、準備委員会、亀田町、業務代行者の三者で、事業推進に関する確認書の調印も同時に行いました。

今後、今年の9月に県知事へ土地区画整理組合設立認可申請、11月に組合設立認可取得、12月に組合設立総会及び造成工事着工、その後、仮換地指定、換地指定と進み、平成18年3月には組合解散を予定しています。

◆くらしの道づくり事業について…くらしの道づくり事業として、駅東口駅前広場新設(その3)工事を5月28日に指名競争入札を行い、工期を90日として発注しました。

◆社会福祉施設整備について…かねてから、社会福祉法人おさ垣会で検討されていた袋津保育園乳児棟増築工事が実施されることになりました。

今日の緊急的課題である少子化対策の一環として、0歳児保育、一時保育をさらに充実させるとともに、地域において育児実習や育児相談を実施したり、母子が気楽に集える場として子育て広場を設置するものです。

町として、子育て支援の観点から、財政支援をするため、本議会で予算の補正をお願いする次第であります。

◆農業関係について…平成13年度水田農業経営確立対策につきましては、町及び農業関係機関一体となりまして、転作目標面積100%の達成をめざして努力してきた所です。お蔭様で農家各位のご理解、ご協力によりまして、5月31日現在で目標面積241.76ha(緊急拡大分12.38ha含む)に対して実施予定面積243.48haとなり、達成率は100.71%となる見込みとなりました。

◆IT講習会(パソコン講座)について…定員500名で募集したところ、1,230名の応募がありました。応募者全員から受講していただくことで、5月9日から7月1日まで役場で、7月7日から7月19日まで亀田町公民館を会場として、講習会を始めました。

◆児童・生徒の安全確保及び学校の安全管理について…去る6月8日、大阪教育大学教育学部附属池田小学校において、児童及び教職員が殺傷されるという痛ましい事件が発生したことに伴い、同日、夕方、県教育委員会から「児童生徒の安全確保について」通知を受けました。

すぐに、各学校に「学校における児童・生徒の安全確保及び学校の安全管理について」緊急に再点検を行うとともに適切な対応を図るよう教育委員会より通知しました。

各学校は実情に応じ、児童・生徒に対する安全確保に対する職員の情報交換と共通理解、来校者、不審者の確認体制と連絡方法、安全確保から見た校舎事情の実態等について直ちに管理上の再点検を行いました。

また、正しい登下校の仕方、来校者、不審者等に会った時の対応の仕方、友達、教師、親への連絡方法等について、児童・生徒への指導と学校における児童・生徒への具体的な方法について、家庭でも理解し、指導してくれるよう保護者への協力依頼を行いました。

なお、7月の校長会で学校の実情に応じたより良い方策と町全体で取り組むべき方策について検討する予定であります。



町議会 6月定例会

## 町議会 6月定例会

亀田町議会6月定例会は、19日に開会して4日間の会期で行われました。10人の一般質問に続いて、報告3件、議案11件が審議可決され、請願3件が採択されました。

### 可決議案等

- 平成12年度亀田町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成12年度亀田町介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成12年度亀田町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

- 平成13年度亀田町一般会計補正予算(第1号)について
  - 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,520万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、89億8,138万円とする。
  - 平成13年度亀田町老人保健特別会計補正予算(第1号)について
    - 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ396万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、26億8,169万6千円とする。

- 平成13年度亀田町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について
  - 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ310万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、18億5,863万9千円とする。
  - 住居表示に関する法律第3条第1項の規定による、当町における市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について(省略)
  - 公共下水道南部汚水幹線管渠第2工区築造工事請負契約について(省略)
  - 公共下水道南部汚水幹線管渠第3工区築造工事請負契約について(省略)

- 他の団体の公の施設の用に協賛について(省略)
- 他の団体の公の施設の用に協賛について(省略)
- 高分子系廃棄物減容化施設整備更新工事請負契約について(省略)
- 道路特定財源に関する意見書提出について
- 亀田町議会広報発行規程の一部を改正する規程について

亀田町議会報「こちら議会です」は、8月10日に発行(配布)の予定です。

### 採択された請願

- 2009年(平成21年)新潟国体卓球競技会場誘致に関する請願書
- 新潟地方事務局亀田出張所存続の意見書提出を求める請願書
- 義務教育費国庫負担制度の現行維持を求める請願書

# 亀田町職員採用初級試験のお知らせ

平成14年度採用の亀田町職員採用初級試験を次のとおり行います。

## 1. 職種、受験資格、採用予定人員

職 種	受 験 資 格	採用予定人員
一般事務	昭和52年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者	若干名
保健婦・保健士	昭和47年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた者で有資格者、又は専門課程を平成14年3月末までに終了見込みの者	1人
消 防 士	昭和52年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者で、亀田町又は横越町の居住者又は、居住予定者	1人

## 2. 試験日・試験場等

### (1) 第1次試験

- ・試験日…平成13年9月16日(日)
- ・試験場…新潟市立上山中学校(新潟市女池211-3)
- ・方 法…高校卒業程度の内容で、一般的知識・知能について択一式による教養試験、事務適性検査、作文試験を行います。
- ・合格発表…平成13年10月中旬ごろ、受験者に通知します。

### (2) 第2次試験

平成13年10月下旬ごろに面接試験を実施します。詳細については、第1次試験合格者に通知します。

## 3. 受験手続

- (1) 申込書の請求先…亀田町役場 総務課
- (2) 申込方法…受験申込書に必要事項を記入して押印し、写真(縦4cm×横3cm)1枚を貼り、この他に2枚を添えて提出してください。
- (3) 受付期限…受験申込書を平成13年7月31日(火)午後5時までに必着で総務課へ提出してください。郵便による場合もこの日時までに到達するよう、余裕を持って発送してください。受付期限後はいかなる理由があっても受け付けません。

※不明な点は、役場総務課にお問い合わせください。  
〒950-0195 亀田町役場 総務課 ☎381-2111 内線224

なお、このお知らせは「亀田町役場ホームページ」でも公開しています。  
URL <http://www.town.kameda.niigata.jp/>

## ホームヘルパー3級課程養成研修会

町社会福祉協議会では、三市中東蒲原郡の広域事業としてホームヘルパー3級課程の養成研修会を開催します。

- 研修期間 9月11日、12日、18日、19日、25日、26日、10月2日および実習1日から2日(後日決定)
- 会場 新潟市保健福祉センターほか
- 定員 70名(応募多数の場合は抽選)
- 参加費 7,000円(テキスト代等)
- 申し込み・問い合わせ 申し込み・問い合わせ



## 介護支援専門員実務研修受講試験を実施

介護保険制度の要となる「介護支援専門員」を養成するため、実務研修受講試験を実施します。

- 試験日 11月11日(日) 午前10時から
- 会場 上・中・下越に設置した会場
- 受験資格 一定の業務に従事経験があるなどの要件が必要です。(詳しくは問い合わせ先へ)
- 受験願書 8月1日(火)県庁 高齢福祉保健課介護保険室で配布します。直接来庁するか、郵送

## 大岩万燈製作ボランティアを募集しています

かめだ祭りで激しく押しかわれる勇壮な大岩万燈(8月26日開催)を、あなたの手で制作してみませんか。年齢、性別は問いませんので、お気軽においでください。

- 日 時 7月30日(月)から8月3日(金) 午後7時30分～9時  
\*都合のつく時のみの参加も可。
- 場 所 岩万燈会館(新潟向陽高校裏)
- 問い合わせ 亀田商工会議所 ☎382-5111

かめだ祭りの民謡流しに参加する団体募集しています。浴衣や仮装姿、普段着での参加もよし。8月10日(金)までに、次へご連絡ください。

かめだ祭りの民謡流しに参加する団体募集しています。浴衣や仮装姿、普段着での参加もよし。8月10日(金)までに、次へご連絡ください。

かめだ祭りの民謡流しに参加する団体募集しています。浴衣や仮装姿、普段着での参加もよし。8月10日(金)までに、次へご連絡ください。

国民健康保険からのお知らせ

### 保険税は必ず納めましょう

国保は、みなさんが公平に保険税を納めていることで成り立っている制度です。あなたや家族の健康を守るためにも、保険税は必ず納めましょう。

保険税を納めずにいると…

- ① 保険証を返していただきます。それにより、医療費が一旦全額自己負担になります。(後日、払戻が受けられます。)
- ② 払い戻し分やその他の保険給付が差し止めになります。
- ③ 財産の差し押さえなどの処分を受けます。

◎災害など、特別な事情で納付が困難な場合は、早めにご相談ください。

問い合わせ 役場税務課収税係 ☎381-2111 内線134

亀田焼却場附属プール  
休止のお知らせ

今年度から亀田焼却場附属プール開設を都合により休止します。

亀田焼却場 ☎382-4371

21世紀に向けての男女平等・開発・平利 ～働いて生きる～  
平成13年度女性学・ジェンダー研究フォーラムの参加者募集

- 主催 独立行政法人 国立女性教育会館
- 会場 スエック 国立女性教育会館
- 期 日 8月24日(金)～26日(日) 2泊3日
- 参加者 女性学・ジェンダー研究に関心のある国内外の男女 1,000名
- 参加料 無料(交通費、宿泊費、食費は参加者の負担)
- 申し込み方法 「申込書」(役場企画調整課にあります)に必要な事項を記入のうえ、返信用はがき(住所・氏名を明記)と90円切手(宿泊参加希望者のみ)を同封し、7月31日(火)までに下記へ送付してください。
- 申し込み・問い合わせ 国立女性教育会館 事業課「女性学フォーラム・研究フォーラム担当」  
〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷728番地  
☎0493-62-6711 FAX 0493-62-6720  
URL <http://www.nwec.go.jp/>

# わたしの主張 2001 亀田大会

中学生が何を考え、何を思っているのか聞いていただけませんか。

- 日時 7月31日(火)  
午前9時30分から
- 会場 亀田町公民館  
301会議室

# 女と男イコ＝ルパ＝トナー フォーラム開催

県では、3月に策定した「新潟・新しい波 男女平等推進プラン」の基本的方向や施策の内容について県民各層に幅広く明らかにするとともに、21世紀にふさわしい男女共同参画社会の形成に向けた、県民一人ひとりの意識改革を図るため、フォーラムを開催します。

- 日時 8月4日(土) 午後1時15分～4時30分
- 会場 新潟ユニゾンプラザ多目的ホール  
新潟市上野2-2-2 ☎281-5511
- 内容 (1)基調講演 演題「男女共同参画社会に向けた課題と取組み」  
猪口 邦子(上智大学法学部教授)  
(2)「新潟・新しい波 男女平等推進プラン」説明  
伊藤 昭子(県女性政策課長)  
(3)シンポジウム テーマ「男女の意識改革と新しい時代の行き方」  
コーディネーター 金井 淑子(横浜国立大学教授)
- 問い合わせ 県女性政策課  
☎285-5511 内線2494 ☎283-5879

- 日時 7月29日(日)
- 会場 イベント・ギャラリ―商店館
- 内容 落語、マジックショーなど
- 入場料 無料
- 駐車スペースがありませんのでご了承ください。

## 中心市街地活性化企画 「本町繁盛寄席」

◇去る6月3日、町民会館において幸勇会(代表 桑野勇さん)主催による大民謡大会が開催され、参加者の皆さんより、社会福祉事業に役立ててほしいとご寄付いただきました。

## 善意のご寄付

## 感謝します

## 毎月勤労統計調査特別調査にご協力を

- ◎ 厚生労働省では、7月末現在で常用労働者を1～4人雇用する事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を行います。
- ◎ 7月下旬から調査員がお訪ねしますので、調査の重要性をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。
- 調査対象地域 旭2、西町2、4、6、船戸山1～2

※掲載を希望されない方は、届け出の際に住民課窓口までお申し出ください。  
※掲載漏れがあった場合、企画調整課広報係までご連絡ください。

故人	世帯主	町名	区
中川 七三(75)	美津子	向陽2	17
大崎 静剛(65)	栄一	元町3	24
笹川 勇平(91)	本人	東町2	29
片山キヨイ(79)	清	茅野山	42
小林 久夫(69)	本人	西町5	52
村山マスイ(89)	阿具根達雄	西町5	52

ごめいふく (6月16日～30日届出)

## 告知板

行政相談 8月1日(水) 午前9時～正午

■ところ 社会福祉協議会(新明町1)

☎(381)7221

■相談委員 鈴木 紀子さん

※公共機関の仕事への苦情相談を受け付けます。お気軽にご相談ください。

犬・猫の引取り 7月26日(木)

■時間 午前8時30分～9時

■ところ 役場環境生活課

■手数料 1匹(3カ月未満の子犬・子猫は10匹まで)  
1,630円分の県の収入証紙(銀行にて販売)

事情により飼えなくなった犬・猫を引き取ります。  
希望者は前日までに役場環境生活課に連絡してください。

☎(381)2111 内線1555

## 鳥獣駆除を実施します

7月22日～9月2日までの毎週日曜日、日の出から午前7時までの間、町内の梨栽培地域で散弾銃による鳥獣駆除を実施します。朝の散歩をする方など、梨畑に立ち入らないよう、ご協力をお願いします。

■問い合わせ 役場農政商工課  
☎381-2111 内線281

## 訂正

広報かめだ7月1日号17ページの「町民会館休館日」で誤りがありましたので訂正いたします。

(調) 7月2日、8日、16日、22日、30日

(正) 7月2日、8日、16日、20日、22日、29日